



八戸高専だより

第 157 号 令和2年3月

独立行政法人 国立高等専門学校機構

八戸工業高等専門学校 発行

〒039-1192 青森県八戸市田面木字上野平16番地1

TEL 0178-27-7223 (総務係)

FAX 0178-27-9379

E-mail somu-o@hachinohe-ct.ac.jp

URL <http://www.hachinohe-ct.ac.jp/>



目 次

卒業生・修了生への祝辞（学校長より）	1
卒業生・修了生への祝辞（後援会長より）	2
本科生 祝・卒業	3
卒業生・修了生の進路状況	5
卒業研究テーマ一覧表	7
専攻科生 祝・修了	9
専攻科特別研究発表会表彰者	9
専攻科特別研究テーマ一覧表	10
就職・進学体験記	12
退職するにあたって	13
新任教職員紹介	14
見学旅行	14
インターンシップ	14
教務委員会から	15
厚生補導委員会から	16

北辰寮から	17
4学期制実施部会から	18
国際交流センターから	19
留学生担当から	20
相談室から	20
キャリア教育・支援センターから	21
図書館委員会から	22
COC+計画立案室から	23
プロコン担当から	23
各種コンテスト結果一覧	24
東北地区高専体育大会ラグビー競技結果	25
全国高専体育大会結果一覧	25
各種検定資格合格者一覧	26
スポーツ賞受賞者一覧	26
令和2年度行事予定表	27



卒業生の皆さんと一生のお付き合い

八戸工業高等専門学校 校長 圓 山 重 直

卒業・修了を迎えられた皆様、おめでとうございます。

八戸工業高等専門学校に入学してからの5年間または7年間は、皆様の人生にとっても重要な期間です。この間、皆様の成長は目覚ましいものがあります。本校で学んだ多くのことを、社会や進学先で生かして大いに活躍することを期待します。これまで、見守り支援してくださった保護者の皆様や、本校内外でご支援してくださった方々に心から御礼申し上げます。

平成29年度の校長就任以来、準備を進めておりました一般財団法人「はちのへ科学技術研究会」が漸く発足の運びとなりました。本財団は、以下の事業を推進する予定です。

- (1) 本校卒業生が、地域および国内の企業に再就職する時の支援
- (2) 八戸高専産業技術振興会会員に対する、再就職希望の本校卒業生の支援
- (3) 八戸高専産業技術振興会会員へのインターンシップ、就職希望者の支援
- (4) 八戸高専学生が海外研修する場合の支援
- (5) 海外から受入れる留学生への支援
- (6) 八戸高専が受託する研究委託の中継ぎ
- (7) 青森県内中学校等の科学技術教育等に貢献した者および学校の顕彰
- (8) その他、八戸高専における教育・研究等の支援

特に(1),(2)の事業は、本校の卒業生が地域および国内の優良企業に再就職することをお手伝いすることを目的としています。本校を卒業・修了され企業で活躍されている皆様が、さらに躍進するために転職・再就職等をお考えの場合は、本財団にご相談ください。

この取り組みは、八戸高専産業技術振興会会員企業から大きな期待と支援を頂いております。また、本校同窓会と後援会にも大きな支援を頂いております。

本校は、卒業生の皆様と一生のお付き合いをさせて頂きたいと考えています。その意味でも本財団をご活用頂き、卒業生の皆様と本校との繋がりを一層

強くしたいと存じますので、宜しく申し上げます。

自主探究で学んだ学生が企業に就職した後に大きな変化がありました。本校卒業生が企業で活躍していることは勿論ですが、入社後数年で配属されているプロジェクトの提案を自ら行っていると聞きました。これは、自ら課題を発見する自主探究の大きな教育成果といえるでしょう。

令和元年度は、本校のグローバルエンジニア育成事業が採択されました。これは、英語教育の向上と世界で活躍する技術者育成のためのプログラムで、低学年と高学年の2事業採択は、全国51国立高専の内、本校を含めて5校だけでした。それだけ、本校の国際化教育が高く評価されている証だと考えられます。

それに伴い、4学期制に対応した新しいカリキュラムが令和2年度からスタートします。グローバルエンジニア育成事業との関連で、進級要件や専攻科入学条件に英検やTOEICの成績が導入されます。実践的なコミュニケーション力を育てるKOSEN英語は、これから益々重要になってくるでしょう。

留学生と日本人学生と一緒に生活するシェアハウス型国際混住寮を北辰寮のE棟に整備しました。この寮は、多方面で高い評価を受けています。この寮に住む学生諸君は、八戸に居ながらにして国際感覚を身につけることができるのです。

令和2年度には、70名規模の国際寮が新設される予定です。現在3,4階2フロアのみ北辰寮E棟国際寮も1,2階の改修工事が始まります。令和3年度には、全部で100名規模の混住型国際寮が整備され、本校の国際化が一層進むことになるでしょう。

本年度卒業・修了される皆様が、本校で学んだ事と経験を活用して、グローバルエンジニアとして活躍することを願っています。

最後に、これまでご支援頂いた保護者の方々、関係者の方々にお祝いと感謝を申し上げますと共に、卒業生・修了生に輝かしい未来が開けますよう、益々のご支援ご鞭撻を頂きますようお願い申し上げます。

祝 辞

後援会長 蛭 名 輝 彦

卒業並びに修了を迎えられた皆様、誠におめでとうございます。また、これまでご指導いただきました校長先生はじめ諸先生方、職員の皆様、そして、この日を心待ちにされ、長きに渡りサポートされてきた保護者の皆様に、厚く御礼申し上げますとともに、心よりお祝い申し上げます。

皆様の中には、15歳という多感な時期に親元を離れ寮生活を始めた方もいると思います。勇気を持って新しい環境へ飛び込んだ高専生活はいかがでしたか。

高専の授業は90分間と長く、他の高校とは比べものにならないくらい早いスピードで授業が進んでいったのではないのでしょうか。また、本科生の皆さんは、入学した1年の時から4学期制になり、自主探究が始まりました。1年生の時の自主探究時の学習カリキュラムと今年度までの自主探究時の学習カリキュラムが年々変わっていく苦労もあったのではないのでしょうか。その変化に適応し本日の良き日を迎えられたことは本当に素晴らしいと思います。この自主探究により適応能力が養われたと思います。自主探究は「誰も答えのわからない課題を見つけ、解決方法を探し、調査や実験研究を行うことで科学的に解決する」というもので、ここ数年見てきましたが年々皆さんの思考力、判断力、特に表現力の向上は目覚ましいものがあると感じました。

今後皆さんは、就職し新たな社会に飛び出す者、また、専攻科・大学院への進学、他の大学へ編入する者など、それぞれの道に進むことになると思いますが、高専生活の経験が皆さんの人生の心の糧となり、臨機応変に立ち向かうことが出来る社会人になれると確信しています。そうは言っても、社会人生活は、希望と同じくらい不安が入り混じり、毎日一生懸命頑張っている、自分の思うようにうまくいかないこと等多々あると思います。それは、誰もが経験することです。どんな時でもまず大事なものは、良好な人間関係を築くために必要な能力があります。皆さんもどこかで耳にしたことがあると思いますが「コミュニ

ケーション能力」です。これは、難しいことではありません。日頃、圓山校長先生から指導されているように、自分から「挨拶」ということが一番大事なのです。挨拶をされて嫌な気持ちになる人はいません。

さらに、相手の話を聞いて理解する傾聴力、協調性、自分の考えを的確に論理的に伝えるプレゼンテーション力、その他に、向上心、柔軟性、忍耐力が大事になってきます。

また、高専で学んできた研究も一人で成し遂げることが出来なかったように、会社の仕事も一人では成し遂げることは出来ません。上司や先輩、同僚等との関係がうまくいかなければ、仕事をしていても面白くなく達成感を味わうことも、心の底から喜ぶことも出来ないと思います。人は、ロボットではないので、それぞれに意見・考えを持ち働いています。お互い尊重し認め合うことで、より大きな成果を生むことが多くあります。一日でも早くチームの一員になれるよう応援しております。そして、社会で活躍し、すべてのことに楽しさを見つけられる人間になってほしい。辛いから逃げるのではなく、その辛さが楽しく思えるように主体的に動くこと。そうすれば面白さが見えてくると思います。

今年度発足した「はちのへ科学技術研究会」は、将来に渡って皆さんのバックアップをしていきますので、自分の力を信じ、チャレンジ精神を持ち社会に思いつきり羽ばたいていてください。十年後、二十年後でも皆さんの力になれるよう後援会は同研究会を支援していきます。

保護者の皆さまには、後援会に多大なご支援とご協力をいただきまして感謝申し上げます。誠にありがとうございました。今後とも後援会、学生への支援や課外活動支援など引き続きご協力をお願い致します。

最後になりますが、皆さんにお願いがあります。今までサポートしてくれた家族に「ありがとう」と感謝の気持ちを伝え、社会に飛び立っていただけたら大変嬉しいです。八戸高専の更なる発展と皆様のご活躍を心からご祈念申し上げます。

産業システム工学科 機械システムデザインコース

卒業おめでとうございます

機械システムデザインコース長 村山 和裕

ご卒業おめでとうございます。皆さんの多くはこれから社会に出ることになります。自分自身を振り返ってみると、入社直後に見せられたA0を超えるサイズのシリンダヘッドの図面には、矢視や断面図が散りばめられていたのですが、どこがどうなっているのか全く形状を思い描くことができず、大変な職場にきてしまったというのが実感でした。たぶん皆さんも、大なり小なりこうした経験をするのではないかと思います。しかし、先輩方がやっている仕事を新入社員が即座にそれを飲み込んで遂行できるようになるわけではないのです。そう思って、地道に仕事をこなしていきましょう。そうすれば自然と力が備わってきます。

皆さんのご活躍を期待しています。

祝 辞

機械システムデザインコース 5 学年担任 黒沢 忠輝

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。またこれまで立派にご子息を育ててこられた保護者の皆様におかれましては心よりお祝いを申し上げます。

皆さんは、この在校期間にあった授業、休み時間、部活、寮生活、体育大会、高専祭、高専大会、見学旅行など、さまざまなことが頭に浮かぶと思いますが、何よりもこの高専生活でたくさんの人と出会ったことを生涯大事にして下さい。

これからそれぞれの新しいステージに進まれるわけですが、皆さんには無限の可能性があります。末永く心身ともに健康であることに留意され、夢に向かって元気に羽ばたいてください。

卒業にあたって

機械システムデザインコース 5 年 渡場 誠史
(洋野町立中野中学校出身)

私たちが新入生として入学してから早くも5年が経ちました。たくさんのクラスメイト達と卒業を迎えられることをうれしく感じると同時に、私たちを支えて導いてくださった先生方に感謝の気持ちでいっぱいです。

楽しかったことは色々ありましたが、一方でつらいこともありました。4・5年次のCADでは皆大変な思いをしたことでしょう。それでもあきらめずに課題を完成させて卒業を迎えました。

それぞれが新しい道に進んだとしても、この成功体験は皆さんの人生の大きな糧になると確信しています。

産業システム工学科 電気情報工学コース

新たな節目を祝す

電気情報工学コース長 熊谷 雅美

卒業おめでとうございます。人生の節目に至り、大きな変化に期待と不安が相半ばの気持ちだと思います。高専の5年間は長かったと思うかもしれませんが、これからが人生の本番です。悔いを残さないように仕事を、そして趣味も精一杯楽しんでください。

社会に出て最も重要なことは、心身ともに健康であることです。ストレスをため込まないように心掛け、それでもたまりそうなら会社や同窓の仲間たちに相談して早期に解消してください。

君たちの人生に幸多いことを祈ります！

Enjoy!

ご卒業おめでとうございます

電気情報工学コース 5 学年担任 野中 崇

ご卒業おめでとうございます。保護者の皆様、関係者の皆様にも心よりお祝いを申しあげます。

八戸高専での勉強やクラブ活動、その他さまざまな活動を通して経験してきたこと、さらには学校外での経験も、成功や失敗も含めて、すべてがみなさんの大きな財産になっていると思います。

卒業後も、高専での経験を活かしつつ、さまざまなことにチャレンジして、次のステージでも大きく羽ばたかれることを期待しております。

これからのみなさんのご活躍をお祈りいたします。

卒業を迎えて

電気情報工学コース 5 年 佐藤 仁美
(南部町立名川中学校出身)

入学から早5年が経ち、無事に卒業という晴れの日を迎えることができました。この5年間、辛いこともありました。勉強や課外活動を通して多くのことを学ぶことができた実感しています。私たちのクラスは個性の強い人がたくさんいて、見ているだけでも面白い日常を送っていました。そんな仲間と過ごした時間は濃すぎる思い出で溢れています。卒業して進路は分かれてしまいますが、それぞれの道で花を咲かせてほしいです。

最後に、先生方のご指導、職員の皆様の助け、そして暖かく見守ってくれた家族があって、心身ともに成長することができました。私たちを支え、導いてくださった全ての方に感謝致します。ありがとうございました。

産業システム工学科 マテリアル・バイオ工学コース

ご卒業おめでとうございます

マテリアル・バイオ工学コース長 齊藤 貴之

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。保護者の皆様にも心よりお祝い申し上げます。

皆さんは、マテリアル・バイオ工学コース初めての卒業生で、年号も変わり、忘れられない年代の卒業生になりそうです。皆さんに感心していたことは、文章や発表内容がわかりやすいことです。相手に自分の考えを簡単に伝えることは、これからの人生で必ず役に立ちます。一方で、心身共に健康にも留意してください。趣味などでリフレッシュし、学生時代に培った能力を存分に発揮して、長い人生を楽しみましょう。

何年か何十年後か、皆さんの活躍話を聞くことを楽しみにしています。

為せば成る

マテリアル・バイオ工学コース 5 学年担任 佐々木 有

卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。保護者の皆様も、この日を迎えられると安心して、そして大変お喜びのことと存じます。心よりお祝いを申し上げます。

皆様は5年の高専生活の中で、学業、研究、課外活動など様々な活動を通じて心身ともに逞しく成長されたと思います。この5年が皆様の人生を豊かにする宝となることを心から願っております。

母校を巣立って羽ばたくことになりますが、「何事も為せば成る」の上杉鷹山公の精神で積極的に人生を切り拓いていってください。私も一緒に卒業(定年退職)しますが、担任をもった最後のクラスが卒業となり感無量です。卒業生の皆様の活躍を楽しみにしています。

管鮑の交わり

マテリアル・バイオ工学コース 5 年 京谷 悠里
(八戸市立第一中学校出身)

入学式当日、「今いるメンバー全員が揃って卒業できると思わないでください。」といわれたことを今でも鮮明に覚えています。この言葉に反して、本日晴れて全員が卒業式を迎えられたこと、非常に誇らしく思います。普段は静かでも、イベントになると一致団結するC5のみんなと5年間を過ごせて、僕は幸せでした。ありがとう。また、授業や研究指導、進路相談に乗ってくださった先生方、ありがとうございます。

卒業は別れでもあり、新たなスタートでもあります。それぞれが新天地で勇み立ち、良き出会いや生活などの幸いに富みますことを願っております。

産業システム工学科 環境都市・建築デザインコース

卒業、おめでとう

環境都市・建築デザインコース長 藤原 広和

ご卒業おめでとうございます。卒業生の皆さん、ならびに保護者、ご関係の皆さまには心よりお慶び申し上げます。近年は毎年、日本は大きな災害に見舞われています。復興・防災・減災は土木・建築技術者の重要な使命です。また、卒業生のほとんどは就職すると、インフラの整備・維持管理に携わるとありますが、少子高齢化、人口減少問題に直面し、土木・建築分野における新たな対策が必要となります。就職、進学に関わらず、地域住民や国民のため、人類のために、今後も新たな知識の修得、技能の体得、プロ意識を持った偏見のない態度、そして自己研鑽を継続してください。皆さんの大いなるご活躍を祈念いたします。

Z5の皆さんへ

環境都市・建築デザインコース 5 学年担任 庭瀬 一仁

ご卒業おめでとうございます。厳しいカリキュラムをクリアして、Z5全員が希望通りの進路を決めました。ほんとに皆さん真面目で、明るくチームワークの良いクラスでした。クラス全員で協力し合って、楽しく5年間を乗り切れたことは、とても貴重な経験だと思います。一方、皆さんの将来を考えると、わが国の社会基盤整備は極めて厳しい状況で、特にインフラの老朽化や自然災害への対策は深刻な課題です。これらの難題から未来を守るのは、若き土木建築技術者である皆さんです。持ち前の明るさとチームワークの良さで、楽しみながら世の中に役立つ仕事をしてくれることを期待しています。体に気を付けて頑張ってください。

卒業を迎え

環境都市・建築デザインコース 5 年 工藤 拓也
(十和田市立三本木中学校出身)

期待に胸を膨らませ入学した5年前からあっという間に時は過ぎ、無事に卒業という晴れの日を迎えることができました。

振り返れば、重いまぶたを必死にこすりながら受けた授業、睡眠時間を限界まで削り臨んだ学期末到達度試験、さらに、たくさんの行事に追われた日々等が思い浮かびます。これらの多くの経験によって大きく成長できたと実感しています。この苦楽を共に過ごした仲間たちの、これからの活躍を期待いたします。

これまで、私たちの成長を温かく見守り、ご指導してくださった先生方をはじめ、保護者の皆さまに心から感謝申し上げます。大変お世話になりました。

令和元年度 卒業生・修了生の進路状況

今年度の本科卒業予定者および専攻科修了予定者の進路状況を下表に示します。また、具体的な就職先、進学先については次ページの表のとおりです。

本科卒業予定者は148名であり、卒業予定者の35%（昨年度45%）に相当する52名（昨年度77名）が進学、95名（昨年度88名）が就職です。専攻科修了予定者は28名であり、修了予定者の29%（昨年度73%）に相当する8名が大学院に進学し、18名（昨年度5名）が就職します。本科、専攻科ともに昨年度に比べて進学者が大幅に減少しました。

本科生に対する求人数は2,846件（昨年度2,723件）、同じく専攻科では2,564件（昨年度2,268件）と、高い水準で推移しています。近年の人手不足を反映し、売り手市場傾向が続いていることが伺われます。企業の採用担当者からは、是非八戸高専から採用したいという声を多数いただいております。今後も高い求人数が継続するものと思います。

本科の進学先で最も多いのは例年通り本校専攻科で23名（昨年度31名）となりました。専攻科を選択した主な理由は、難関大学大学院への進学に有利であることや、本科で取り組んできた研究テーマの継続、海外留学の機会、そして国立大学と比較して学費が安いことなどが挙げられます。

専攻科の進学先では、東北大学大学院が4名（昨年度12名）と最も多いのですが、上述のように昨年度より大幅に減少しています。最近の傾向として、難関大学大学院も本校専攻科からの進学を歓迎しているようです。

さて、進路を選択するうえで重要なことは、本人の心構えです。例えば、10年後の自分の姿を想像してみてください。職場の責任ある立場で活躍して社会に貢献している自分、国外で活躍している自分、将来の自

分を変えるのは間違いなく現在の自分です。まず、この10年をどう進むべきかよく自己分析してください。そのうえで必要な進路を自分で選択し、決定してください。そのためには、大学や企業のホームページやパンフレットを活用し、十分な情報収集を行ってください。インターンシップなども重要な情報収集の機会です。学内外で行われる大学や企業等の説明会にも積極的に参加してください。早いうちから進学、就職について考え、卒業後の進路を明確にしておくことが大切です。多くの企業・機関が学生に求める資質は、主体性、実行力、課題設定・問題解決能力、創造力、そしてコミュニケーション能力といわれています。これらの能力は、エントリーシートや適性検査、面接等で試されます。本校は求人数が多く、簡単に内定をいただけるように思われるかもしれませんが、企業の選考は意外に厳しいところもあります。能力があるのに準備不足で第一志望に合格できない場合もあります。日頃から自己啓発を行うとともに、選考試験までに余裕をもって十分な対策をたてておくことが重要です。

また、青森県内にも数多くの優れた企業があります。秋に開催されるあおもり県内企業内容説明会や市内企業見学ツアー、3月の学内企業内容説明会等の機会を利用して企業研究に努めてください。

本校では平成30年度よりキャリア教育・支援センターが開設され、低学年からのキャリア教育をより一層充実させております。もし、進路について疑問等があったら、担任、コース長、進学相談担当教員等に早めに相談してください。さらに毎年発行している就職・進学ガイドブックも活用してください。先輩方のアドバイスはきっと参考になると思います。

進路支援等委員長

藤原 広和（産業システム工学科長）

令和2年1月31日現在

本 科	卒業予定者			進学者 (大学・専攻科)			就職者			その他			求人数 人	求人 倍率 倍
	男 人	女 人	計 人	男 人	女 人	計 人	男 人	女 人	計 人	男 人	女 人	計 人		
機械システムデザインコース	33	5	38	9	1	10	24	4	28	0	0	0	847	30.3
電気情報工学コース	26	9	35	9	1	10	16	8	24	1	0	1	857	35.7
マテリアル・バイオ工学コース	20	19	39	12	5	17	8	14	22	0	0	0	552	25.1
環境都市・建築デザインコース	18	18	36	13	2	15	5	16	21	0	0	0	590	28.1
計	97	51	148	43	9	52	53	42	95	1	0	1	2,846	30.0

専 攻 科	修了予定者			大学院進学者			就職者			その他			求人数 人	求人 倍率 倍
	男 人	女 人	計 人	男 人	女 人	計 人	男 人	女 人	計 人	男 人	女 人	計 人		
機械システムデザインコース	5	0	5	0	0	0	5	0	5	0	0	0	761	152.2
電気情報システム工学コース	8	1	9	2	0	2	5	1	6	1	0	1	774	129.0
マテリアル・バイオ工学コース	3	4	7	2	2	4	1	2	3	0	0	0	494	164.7
環境都市・建築デザインコース	6	1	7	2	0	2	3	1	4	1	0	1	535	133.8
計	22	6	28	6	2	8	14	4	18	2	0	2	2,564	142.4

令和元年度 就職・進学先一覧

令和2年1月31日現在

【就職一本科】

就 職 先	M	E	C	Z	計
アイシン・コムクルーズ株式会社	1				1
青森オリンパス株式会社			1		1
公益財団法人青森県建設技術センター				1	1
朝日インテック株式会社			2		2
旭化成株式会社		1	1		2
石田産業株式会社				1	1
いすゞエンジニアリング株式会社	1				1
ANAベースメンテナンステクニクス株式会社		1			1
ANAラインメンテナンステクニクス株式会社		1			1
NOK株式会社	1				1
NTTインフラネット株式会社	1			1	2
NTT東日本グループ会社〈エンジニア〉	1				1
榎本ビーエー株式会社		1			1
エプソンアトミックス株式会社	1		1		2
オムロンエキスパートリンク株式会社	1				1
花王株式会社		1	1		2
キヤノン株式会社	2	1			3
キヤノンメディカルシステムズ株式会社	1				1
株式会社クレオ	1				1
建装工業株式会社	1				1
国土交通省東北地方整備局				1	1
サントリーホールディングス株式会社			1		1
三洋化成工業株式会社	1		1		2
株式会社JALエンジニアリング		1			1
JXエルエヌジーサービス株式会社	1		1		2
JXTGエネルギー株式会社			1		1
株式会社ジェーエステック				1	1
清水建設株式会社				1	1
株式会社シミズ・ビルライフケア				1	1
セイコーエプソン株式会社	1				1
株式会社セブテーニ・ホールディングス		1			1
ソニーデジタルネットワークアプリケーションズ株式会社		1			1
第一三共プロファーマ株式会社			1		1
大同舗道株式会社				1	1
大日精化工業株式会社			1		1
多摩川精機株式会社	2				2
株式会社タマディック		1			1
中発テクノ株式会社		1	1		2
DIC株式会社			2		2
株式会社DeNA		1			1
デクセリアルズ株式会社		1			1
東急電鉄株式会社		1		1	2
東京水道サービス株式会社	1			1	2
東京電力ホールディングス株式会社		1		2	3
東北電力株式会社		1			1
ニチレキ株式会社	1			1	2
日東電工株式会社			1		1
日本アドバンストテクノロジー株式会社	1				1
日本エンジニアリングソリューションズ株式会社	1				1
日本原燃株式会社	1				1
日本工営株式会社		1			1
株式会社日本色材工業研究所			1		1
パシコン技術管理株式会社				1	1
長谷川体育施設株式会社				1	1
八戸市				1	1
八戸製錬株式会社			1		1
浜松ホトニクス株式会社	1		1		2
東日本旅客鉄道株式会社				1	1

就 職 先	M	E	C	Z	計
株式会社日立ビルシステム	1				1
フードテクノエンジニアリング株式会社			1		1
株式会社フジタ				1	1
フジテック株式会社	1				1
三浦工業株式会社	2				2
株式会社三井化学分析センター			1		1
三菱電機ビルテクノサービス株式会社	1				1
宮川建設株式会社				1	1
メタウォーター株式会社		2			2
株式会社メンバーズ		4			4
森永乳業株式会社			1		1
八洲建築設計事務所				1	1
株式会社友伸エンジニアリング		1			1
株式会社横河ブリッジホールディングス				1	1

【進学一本科】

進 学 先	M	E	C	Z	計
[大 学]					
北見工業大学	1				1
北海道大学			1	1	2
室蘭工業大学				2	2
岩手大学	1			3	4
長岡技術科学大学			2		2
宇都宮大学		2			2
群馬大学	1		2		3
東京工業大学	1				1
東京農工大学	1				1
埼玉大学		1			1
岐阜大学	1				1
豊橋技術科学大学	1		3	3	7
姫路獨協大学			2		2
[専攻科]					
八戸高専専攻科	3	7	7	6	23

【就職一専攻科】

就 職 先	AM	AE	AC	AZ	計
青森県				1	1
朝日インテック株式会社	2				2
旭化成株式会社			1		1
ENEOSグローブガスターミナル株式会社	1				1
鹿島建設株式会社				1	1
グロープライド株式会社			1		1
サクサシステムエンジニアリング株式会社		1			1
サントリーホールディングス株式会社			1		1
SUBARUテクノ株式会社		2			2
セイコーエプソン株式会社	1				1
株式会社太平洋コンサルタント				1	1
東京エレクトロングループ	1				1
東北電力株式会社		1			1
八戸市				1	1
富士電機株式会社		1			1
水上印刷		1			1

【進学一専攻科】

進 学 先	AM	AE	AC	AZ	計
北海道大学大学院				1	1
東北大学大学院		1	2	1	4
東京工業大学			2		2
奈良先端科学技術大学院大学		1			1

縁を大切に！修了おめでとうございます

専攻科長 南 将人

専攻科修了おめでとうございます。専攻科は平成14年4月に開学し、本科5年間で学んだ専門知識を基に、幅広く周辺知識を吸収し豊かな人間性・創造性を身に付けた人材育成を目指しており、「連峰型創造性教育」と呼ぶ本校の大きな特色となっています。フランス等での海外研修や地域企業や機関およびモンゴル等の支援を頂いたエンジニアリングデザイン等、挑戦的行動力に溢れた皆さんの活躍を祈念し、後輩への良い刺激・目標となった事に感謝します。また、7年間の学生時代に出会った教職員や友人、その他多くの人たちとの「縁」は貴重な財産となります。修了後は各自の道を進む事となりますが、「縁」を大切に本校で学んだ事に自信と誇りを持ち、学んだ知識を大いに活かして下さい。

最後に、保護者の皆様の御支援に感謝すると共に、皆さんのさらなる御活躍と御健勝を心から祈念して、お祝いに代えさせていただきます。

7年を終えて

産業システム工学専攻・マテリアル・バイオ工学コース2年 安保 勇紀

高専に入学した当初、「専攻科には行かない」と決めていた私が、気づけば7年も高専で過ごしていました。初めは嫌いだった化学の勉強も、先生方の手厚い指導の賜物で、興味を持つことができ、さらには自身が専攻したいと思える分野を見つけることができました。また、専攻科では学会発表やエンジニアリングデザインなどを通して課題解決能力やプレゼンテーションスキルを大いに磨くことが出来たと思います。これまでに高専で身に着けた知識や技術は、来たる大学院生活で大いに活かされることと思います。

勉学や研究の指導をして下さった先生方、我々学生の生活をサポートして下さい高専関係者各位に深く御礼申し上げます。並びに、2年間を共に過ごした専攻科生、研究室メンバーに感謝申し上げます。7年間、大変お世話になりました。本堂にありがとうございました。

専攻科特別研究発表会表彰者

最優秀賞

高専での研究活動を通して

産業システム工学専攻
マテリアル・バイオ工学コース2年 関 淑楓

この度は、専攻科特別研究発表会におきまして最優秀賞に選出いただき、誠にありがとうございます。このような賞を頂いたのも、山本先生をはじめとして、ご指導いただいた先生方、ご協力して下さった関係者の皆様のおかげです。心より感謝申し上げます。

4年間の研究活動の中で、専門的な知識や研究手法を学ぶことはもちろん、商標登録やブランド化、商品化などの貴重な経験を、私自身大きく成長することができました。また、学外での学会発表や英語での発表に挑戦することで、プレゼンテーションスキルや英語力の向上にも繋がりました。今後は、高専で得られた知識と経験を活かし、視野の広い技術者を目指して日々邁進してまいります。

優秀賞

少しだけ豊かな未来のために

産業システム工学専攻
電気情報システム工学コース2年 佐賀 健志

個人的には研究内容などを考えれば、他の方々を受賞するべきではないだろうか…と思うところもございますが、トロントでの半年に渡る研究経験や諸先生方に鍛え上げられた説明力を評価していただいたとしたならば、純粋にうれしく思います。この場をお借りして、ご指導いただいた先生方に心より感謝申し上げます。

今は知識習得で精いっぱい未熟者ではありますが、大学院ではより社会実装に近い分野のAI研究を行う予定でおります。今はまだ「得体のしれない恐怖の対象」として認識されがちなAIですが、いつの日か「人間のパートナー」として認められる日を夢見て研究に励みたいと思います。

優秀賞

研究活動を通して

産業システム工学専攻
環境都市・建築デザインコース2年 今泉 尚也

この度は、専攻科特別研究発表会におきまして優秀賞に選出いただき、誠にありがとうございます。このような輝かしい賞を頂いたことに対する驚きと、感謝の気持ちで胸がいっぱいです。ご指導いただいた南先生を始め、多くの方々に心から感謝申し上げます。3年間の研究活動は、あっという間の日々でした。知識が乏しい私に根気強く指導してくれた南先生との日々、留学先のフランスで海外の学生と一緒に研究した日々、ベトナムでの学会発表などどれも私を大きく成長させてくれました。就職先でもより一層輝くために、この結果に満足することなく、自己研鑽に励みます。

就職・進学体験記

就職活動体験記

機械システムデザインコース 5年 館ヶ沢 昂希
(二戸市立金田一中学校出身)

就職候補を絞るにあたり、候補となった企業にはある共通点がありました。それは、合同企業説明会の時に訪れていたことです。他にも多くの求人情報を読んでいたにもかかわらず、結局そのような関わりのあった企業しか候補に挙がりませんでした。

合同企業説明会は企業の方から直接話を聞くことができ、より具体的に仕事内容や会社の雰囲気が想像できます。当然、求人情報を読んだだけの企業より印象が強くなりました。合同企業説明会のような場合は、就職候補決定において重要であることに気づきました。

就活の始まる皆さんは合同企業説明会へ参加し、より多くの企業の話を持直接聞くことをお勧めします。皆さんのより良い選択を応援しています。

大学編入体験記

マテリアル・バイオ工学コース 5年 小林 瑠那
(滝沢市立滝沢南中学校出身)

私は、姫路獨協大学薬学部医療薬学科の2年次編入学試験を受験しました。私が工学ではなく薬学部に入ると決意したのは、獨協大学の教授による特別講義を受けたことがきっかけでした。高専では、自分の専門ではない分野に触れる機会も多くあるため、これまで学んできたこととは異なる分野に興味を持つことがあるかもしれません。専門分野を変更するのは、難しい場合もありますが、調査を進めれば方法が見つかり可能な場合が多いと思います。早いうちから自分は何に興味があるのかをしっかりと考えることをお勧めします。

大学編入では、高専の低学年で学んだことを思い出す必要があります。4年生のはじめごろからコツコツ受験勉強を進めることで、必要な知識を蓄えられるだけでなく、落ち着いて受験に向かえると思います。受験には不安がつきものですが、充実した将来を想像しながら頑張ってください。

専攻科受験体験記

電気情報工学コース 5年 山一 竜光
(八戸市立市川中学校出身)

4学年の冬、いよいよ進路を決めなければならなくなり私は進学を選択しました。専攻科は滑り止めとして受験しました。4学年の秋ごろからTOEICの勉強をぼちぼち始めましたがなかなかスコアが上がらず、5学年の春に取ったものを提出しました。それから専攻科受験対策を始めました。専門教科は過去問を分析し、主に復習といった形で勉強しました。数学は大学受験の対策も兼ねて問題集を数多く解きました。

受験生は、TOEICのスコアを早めにとること、普段から勉強する癖をつけ、集中して取り組む意識を持つことが重要です。そして、受験を共にする仲間と共に勉強するようにしたほうがいいです。一人で勉強するよりもだいたいが楽になります。

約1年間の受験勉強は本当に苦しい思いをしますが、明るい将来が待ち受けていると信じて頑張ってください。

大学院試験体験記

産業システム工学専攻 環境都市・建築デザインコース 2年 成田 健志

私は二つの大学院を受験し、第二志望の大学院に合格しました。受験のために、研究室訪問と内部生との連絡を取り過去問題やその答え、内部生が講義で使用している教科書など情報集めを行いました。過去問は答えが開示されていないことがほとんどなので、自分で解いてから高専の先生方に見てもらうようにしましょう。大学院入試は内部生を合格させるための試験だと私は思います。そのため一般科目・専門科目の勉強は幅広く「理解」を中心に勉強すると良いです。一般科目は高専では習っていない分野の問題がありますが、専門科目は見たことのある問題が多かった印象があります。高専で過去問にすがって勉強していなければ復習で大丈夫です。(私は過去問にすがってばかりだったので第一志望への合格は叶いませんでしたが…) 受験は自分の将来を決める分岐点ですが、気負わずに頑張ってください。

退 職 す る に あ た っ て

感謝：高専教員39年

赤垣 友治

八戸高専OB（M10）です。二度目の卒業になります。大学院修了後、鶴岡高専に10年間勤務しました。ご縁があり、平成3年に八戸高専に転勤し29年間勤めさせていただきました。39年間の教員生活の中で、宮城高専（人事交流）に1年間、在外研究員としてオハイオ州立大学に10ヶ月間滞在し貴重な経験をさせていただきました。

聞くところによれば、一生涯でとても親しくなる知人、友人の数は、概ね250人だそうです。これまでの教員生活を振り返ると、多くの方と出会い、ご指導頂き、また助けて頂きました。

就職、転勤は恩師の先生のお陰、研究を継続できたのはサポートして下さった会社、卒論生や専攻科生のご協力のお陰、校務をなんとか無事にこなせたのは本校全教職員の皆様のお陰、保護者の皆様のご支援のお陰。授業ができたのは真面目に受講して下さいました学生のお陰、39年間元気に勤務できたのは、家族のお陰、健康のお陰。すべてに感謝です。有難うございました。

泊まり込んで実験をした院生・鶴岡高専時代、学生と一緒に夜遅くまで実験をしたこと、ロボコンで深夜まで頑張る学生のヘルプをしたこと、何度も卓球部員と遠征したこと、就職や進学のお世話ができたこと、4学期制等々、いい思い出です。

八戸高専の益々の発展を祈念し、定年のご挨拶といたします。

人間到处有青山

高橋 要

「内地米」、もう聞くこともその意味が分かる人も少なくなりましたが、私が子供の頃は普段の会話で使われる言葉だった。そういう中で「外地人」としての意識を強く持つようになった私は、「内地」の文化への憧れを忘れることはなかった。その文化の中心地に住んで、それをこの身に染み込ませて、「内地人」になりたかった。それを支えていたのが、逆説的に、この言葉「人間到处青山あり」だった。

だから、34年前に八戸に来たのは、その道程の一步に過ぎないと思っていた。だが、その北端にあってさえ内地の地は奥が深かった。膝まで埋まり首まで浸かっては、もう一步も踏み出せない。ここで、先の言葉の意味をまた変容させた。「青山はどこにでもある。だから、どこにいても同じなのだ。」開き直りでも諦念でもない、おそらくは私にとっての「真実」だと思っている。

さすがに34年も同じところに住んで同じ学校に勤めていれば、思い出が嫌というほど積み重なる。し

かし、それらは今どれもこれも霧の彼方に霞んでいく。そして、私自身もこの霧の中に消えていこうとしている。残すべきものとして何もないが、学生諸君には本来の意味でのこの言葉を言い残しておきたい。「故郷を出て思いっきり羽ばたきなさい。君たちの骨を埋める墓なんかどこにでもあるのだから。」

物質工学科とともに歩んだ四半世紀

佐々木 有

平成3年5月に赴任して25年近くになります。想えば四半世紀という長い間、八戸高専にお世話になりました。赴任する前は(財)残留農薬研究所とファイザー製薬(株)において、化学物質の安全性評価に携わってきました。36歳のときに八戸高専で工業化学科から物質工学科（C科）改組に伴う生物系教員の公募があり、それに応募したところ採用されて赴任しました。改組後のC科1期生が3年生になって生物系専門科目開設に合わせた赴任で、C科最後の学生の卒業を昨年見届けての退任です。専門は毒性学ですが、一般生物から専門の生物系科目まで生物系科目を広く担当してきました。生物系の中でも、分子生物は発展途上の分野で、最新の知見を授業にとりいれるべく研究論文を読み漁って明け方までかかって講義資料を作った苦労も思い出の一つです。八戸高専では赴任当初からボスのいない研究室を持つことができ、充実した研究キャリアを積むことができ、退任までに100報を超える研究論文を書くことができました。校務としては5年次担任を務めることが多く、最初はC科1期生の4、5年次担任を、最後はCコース1期生の5年次担任を務め、彼等と一緒に卒業します。ここまで、何とかやってこられたのも、教職員、学生、保護者の皆様のお力添えがあったからこそと感謝しています。長い間、本当にありがとうございました。

光陰矢の如し

教育研究支援センター 吉田 光男

平成2年1月に一関高専から赴任して30年という月日が経ちましたが、あっという間に過ぎ去ったように感じております。

主にものづくりセンター（実習工場）での業務を担当してきましたが、電気畑を歩んできた自分としては、PCや電気回路は得意ながらも、不慣れな工作機械での作業や加工に戸惑いながら諸先輩方の厳しく丁寧な特訓により、何とか学生の前に立てるようになったことが昨日のように思い出されます。また、新規工作機械の導入および設備更新、建屋の改修工事など、いろいろな経験をさせていただき、毎日、ワクワクしながら仕事に励んだことが自分の糧となりました。これらの経験を今後の仕事や人生にも役立てていきたいと思っております。

最後になりますが、ここまで、やってこられたのも、教職員の皆様のお力添えがあったからと感謝しております。いろいろとお世話になりました、本当にありがとうございました。

新任教職員紹介

①氏名 ③出身地 ②所属・職名 ④前職

- ①岡田みゆき
②青森県上北郡
③総合科学教育科・特命准教授
④青森県立高等学校教諭

今年1月1日付で着任した岡田と申します。32年間八戸市内の高等学校で英語教育に携わっていましたが、昨年10月から高専での非常勤講師、国際教育コーディネーターとしての務めを経て、今回の採用となりました。TEFLという、学習者が英語を使えるようになるための教育方法を学び日々実践に生かす取り組みを続けています。また日本語を巧みに操る多くの外国人に触発されて日本語教育を学びました。彼らの成功例を英語教育に取り入れ、専門性の高い高専の学生たちがより広い世界を視野に収めて活躍する場を自ら開拓していくことができるよう尽力する所存です。

グローバルエンジニア育成事業が新たに始まる大事な時期にめぐり合ったことを感謝し、少しでもその役に立つことができればという思いでおります。これから色々お世話になります。どうかよろしく願いいたします。

- ①玉川ひかり
②岩手県九戸村
③学生課・学生係・一般職員
④神奈川県警察・事務職員

昨年11月1日付で八戸高専に採用されました玉川と申します。

大学では法律を学んでおり、前職は、神奈川県警察の事務職員として勤務していました。中学校までは九戸村で生活していましたが、高校は八戸市内に住みながら通っていました。そして、大学から6年間は横浜市港北区に住んでいました。どの土地も大好きですが、高校時代の記憶は特に強烈で印象深いため、八戸市は第二のふるさとのように感じています。

また、高校時代に高専祭に足を運んだことがあり、楽しそうに機械の説明をしていたお兄さんの記憶が強く残っています。このようなやる気ある学生たちを支える仕事ができることを楽しみにしておりました。

実際に仕事してみると、覚えることが多く、まだまだ分からないことも沢山ありますが、自分なりに頑張っって歩んでまいりたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

見 学 旅 行

マテリアル・バイオ工学コース4年 船渡 遼平
(洋野町立宿戸中学校出身)

11月5日から8日、関東で4日間の見学旅行に行きました。

日本製鉄とJXTGエネルギーでは、加工されて自分たちのもとに届く「モノ」や「エネルギー」の加工の様子を、サントリーブロダクツ綾瀬工場と日本色材では、実際に自分たちが手にする商品の製造工程を見学しました。また、東京農工大学では、研究室ごとの研究内容の説明や、OB・OGの方々との座談会を行いました。

この4日間の見学旅行を経て、各々の今後の進路をどうするか、じっくりと見つめ直すことができました。また、企業や大学での立ち振る舞いや態度など、より良くしていかなければならない課題点もいくつか見つかりました。これからの就職・進学への活動に繋がるよい経験を積むことができましたのではないかと思います。

インターンシップ

マテリアル・バイオ工学コース4年 三浦葉々美
(八戸市立三条中学校出身)

将来の就職先として視野に入れていた製薬会社の具体的な仕事内容に興味を持ち、今年8月に大阪府にある第一三共プロファーマ株式会社高槻工場で5日間のインターンシップに参加しました。インターンでは、製薬に関する講義の後に工場内見学や実際の作業を体験させていただきました。さらに高専卒の先輩社員の方々から、職場の雰囲気や具体的な業務内容など、インターンに参加しなければ得られなかったお話を伺うことができました。

今回のインターンシップで1番印象に残っていることは、薬の製造から包装までの管理が徹底して行われていたことです。私たちが安全に薬を服用できているのは、製薬会社が1000項目以上もの管理工程を踏んでいるからだということを知ることができ、とても貴重な体験をさせていただきました。

○令和2年度行事予定について

令和2年度の行事予定表が決まりましたので最終ページに掲載しています。ただし今後も若干の修正が入る場合がありますので、最新版はホームページで確認してください。

令和2年度は、基本的には今年度と同様の日程としています。オリンピック開催の時期と重なりますが、8月初旬に夏学期到達度試験、9月下旬に答案返却となります。したがって今年度と同様、夏学期の試験結果の通知は10月中旬になる見通しですのでご了承ください。

秋学期は自主探究の活動が中心ですが、今年度と同程度の授業が入る予定です。学生諸君から、自主探究と授業、行事等が重なって忙しいとの意見もいただいておりますが、学習の習慣を継続することも大切ですのでご理解をお願いします。

令和2年度は、6月27日（土）に全学年保護者懇談会と寮生保護者懇談会を同日開催いたします。また春学期の授業参観日は4月29日の祝日を予定していますので、保護者の方はぜひご参加ください。

○令和2年度カリキュラム改正について

本校では、令和2年度以降の入学者に適用されるカリキュラムを改正することとしています。高専機構が定めた、全ての国立高専の卒業生が身に付けるべき共通の内容である「モデルコアカリキュラム（MCC）」を網羅しつつ、履修可能な単位数をスリム化します。基幹科目については基礎をしっかりと身に付けられるように授業時間を確保しました。同時に、自主探究等を通じて自ら学ぶ姿勢を持った学生を育成します。

○グローバルエンジニア育成事業について

本校ではこれまで国際交流活動に積極的に取り組んできましたが、このたび国立高専機構の「グローバルエンジニア育成事業」において、低学年及び高学年を対象とする二つの区分でいずれも採択を受けました。この事業費を活用して、国際的に活躍できる技術者に必要な英語力の向上を図る事業を令和元年度から開始しています。その一環

として、令和2年度以降入学生のカリキュラムでは、2年修了時に実用英語技能検定準2級取得、4年修了時にTOEICスコア400点以上の能力を単位修得の要件とする審議対象科目を設定する予定です。在校生の皆さんにもこれに準じた指導を行うことにしています。すでに発表している通り、本校専攻科への志願条件にTOEICスコアの要件を導入しています。また英語でのコミュニケーション力は社会に出てから必要となるスキルの一つです。英検・TOEICの一斉受験やグローバル・ラーニング・センターの設置など、英語力を高める取り組みを行う予定ですので、これを機会にぜひ自分を磨きましょう。

○単位修得状況の確認を

本校では、進級や卒業を認定する要件を定めています。この中には、総修得単位数や一般科目の修得単位数のほか、実験・実習などの「審議対象科目」、卒業までに必ず修得しなければならない「必得科目」などの規定があります。特に必得科目は、平成28年度以降の入学者に適用される要件であり、本校の卒業生として最低限、身に付けてもらいたい内容を規定したものです。自分の単位修得状況を確認して、もし必得科目が不可のままになっている場合は、ぜひ再試験で回復してください。

○教室系Wi-Fi接続について

校内のWi-Fi接続については、授業や自主探究、卒業研究など、教育・研究での利用を目的として設置されています。しかし残念なことに、放課後の教室等でオンラインゲームに利用して時間を費やしている学生が見られたことから、秋学期以降、平日についても接続時間を16時までとしました。スマートフォンによるゲームは、学業や課外活動に充てるべき貴重な時間を浪費するばかりでなく、依存症に陥る危険もあります。状況によっては今後も接続時間のさらなる見直しを検討しますが、ご家庭においてもスマートフォンと上手な付き合いができるよう、ご協力をお願いいたします。

厚生補導委員会から

学生主事 長谷川 章

厚生補導委員会から保護者の皆様にご理解いただきたい事項についてご連絡いたします。

◆クラブ活動について

文武両道を旨とする本校において、クラブ活動が果たす教育的な意義は非常に大きなものがあります。その一方で、学校生活全体を見渡して、休養日や活動時間を適切に設定することも重要です。このような背景から平成31年3月、国立高等専門学校機構（高専機構）は、「高専における課外活動の在り方に関する総合的な方針」を策定いたしました。

本校では、高専機構の方針を受けて「課外活動の手引き」を作成し、活動時間や休養日、活動の年間計画および月毎の活動実績報告を行うことといたしました。

クラブ活動は、春、夏、冬学期は16:15～18:15、秋学期は15:00～17:00、週末ならびに長期休業中の活動時間は8:30～17:00のうち3時間以内としています。また、休養日は、平日1日以上、週末1日以上、週2日以上を設定し、祝日は原則休養日といたしました。なお、試合等で休日に活動した場合は、代休日を設定するようにしております。

このように限られた活動条件の中ではありますが、運動部では東北地区のみならず全国高専大会での優勝や第3位、文化部でも青森県高等学校総合文化祭における最優秀賞、国際プログラミングコンテスト（ベトナム大会）出場など数多くの学生が活躍しております。

◆3学年遠足の実施について

令和2年2月26日、3学年を対象とした遠足を実施いたします。3学年の遠足は、安比高原スキー場におけるスキー・スノーボード教室と盛岡市周辺見学コース（岩手県立美術館並びに岩手手作り村の見学）のいずれかを選択していただきます。遠足の実施にあたりスキー用具等のレンタル料、リフト券、昼食、保険料等を負担いただきますが、よろしくご協力くださいますようお願いいたします。

3学年最後のよい思い出になると思います。

◆生活指導関係

低学年の制服着用は、校則で決められております。体育の授業時間でもないのにジャージ姿で、あるいは頭髮の染色など、登校する際の服装や身だしなみへの意識が低い学生が見られます。高専は、求人関係の企業の方ばかりではなく大学教員、地域社会の方々や海外のお客様など、普通高校に比べてはるかに外部との交流が盛んに行われている学校です。企業の方からは、八戸高専の学生はとても元気に挨拶してくれますね、とお褒めを頂くことも多いです。是非とも、一部の学生の服装によって本校のイメージを落とさないように、低学年は制服の着用をお願いいたします。

学生の皆さんは、TPOに沿ったドレスコードを意識していただきたいものです。

◆SNSや学校生活におけるいじめ防止について

学校や一般社会におけるいじめやハラスメントが社会問題になっております。いじめは、一定の人的関係にある他者による心理的または物理的な影響を与える「行為」であり、その行為の対象になった人が心身の苦痛を感じている、というものです。物理的な暴力のみならずSNS上での誹謗中傷や、自覚のないうちに相手が特定できるような内容の書き込みをしたりすることが挙げられます。

被害者は、家族に心配をかけたくないという思いから、自分からいじめられていることを打ち明けられないこともあります。もし、(1) 朝起きてこない、(2) 勉強しなくなった、(3) 表情が暗い、(4) 寝つきが悪いなど、様子が変わったと思ったときには、保護者の方から担任や相談室にご相談ください。右のQRコードから文部科学省の「いじめのサイン発見シート」を参照できます。参考にしてください。



北 辰 寮 か ら

寮生会活動と国際寮について

寮務主事 釜谷 博行

今年度の北辰寮ですが、寮生会活動を活発に実施することができました。寮祭では、しおりを作成し全員に配布するなど、さまざまなところに工夫が見られ、イベントを大いに盛り上げることができました。また、スポーツ大会を実施し、寮生同士の交流を深めることもできました。さらに、年3回の早朝のごみゼロ運動では、例年よりも多くの寮生が参加してくれました。

さて、来年度も寮生数の減少が見込まれます。しかしながら、寮設備の運営を行う上で、恒常的な費用を減らすことは難しい状況です。このため、学寮運営費の若干の値上げを検討しております。

来年度は、国際寮E棟の改修工事、さらに国際寮新棟の建設が予定されています。八戸高専の国際化に向けて、国際寮はますます充実していくものと思われます。工事等でご不便、ご負担をお掛けすることになるかもしれませんが、ご理解をお願いいたします。保護者の皆様におかれましては、今後ともご支援、ご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

新総代挨拶

環境都市・建築デザインコース4年 鳳至 英真
(つがる市立柏中学校出身)

皆さん初めまして。新しく北辰寮総代を務めさせていただきます鳳至英真です。この度は多くの方々に信任していただきありがとうございます。寮内の環境をより良くしていくためにできる範囲で頑張っていきますので、寮生の皆さんはご協力よろしくお願いします。

新2年、3年生になる皆さんは新しく後輩ができます。室長の役割を担う人は同室の後輩が安心して寮生活を送れるように十分にサポートしてあげてください。そうでない人も先輩としての自覚をもって生活しましょう。

寮生活では親元を離れ初めて会う人たちと共同生活をします。ここで総代として一つ、友達を作ることをお勧めします。これから先、試験や過酷な課題で辛いとき、助けになることでしょう。また、同室の先輩も遠慮なく頼りにしてください。皆さんの先輩として良いアドバイスをくれると思います。そして学寮には寮祭、スポーツ大会など魅力的な行事もあるので大いに寮生活を楽しみましょう。

国際寮での一年間で感じたこと

電気情報工学コース5年 小橋 正幹
(久慈市立長内中学校出身)

私は今年度から新設された日本人、留学生混合の国際寮で指導寮生として生活しました。入居当初、以前の留学生寮と日本人寮のルールの違いでとても苦労したことを覚えています。例えば、掃除や点呼、門限等本当に大変でした。しかし、今になって思い返すと、人間的にとっても成長できた貴重な体験だと考えています。

改築されたE棟への入居は工事の関係で延期が続き、秋学期になってからでした。フロア全体は非常に綺麗でとても住み心地のよい寮だと思います。特に共有スペースが広々と開放感があり、コミュニケーションが活発になるよう設計されていると感じました。寮生同士、一緒にテレビを見たり雑談したりと積極的に触れ合っていました。

今年度は寮の体制作りに追われていたため特別な催しものはできませんでした。また、学校全体において存在感があまりないので来年度以降、高専祭等で校内外に国際寮を発信して活発化を図って欲しいと思います。これからの国際寮に期待しています。

国際寮について

マテリアル・バイオ工学コース5年 秋元日菜子
(青森市立浪岡中学校出身)

国際寮に入寮してから約10ヶ月が経ち、最初はたどたどしかった留学生たちとのコミュニケーションも今ではスムーズになり、楽しく寮生活を過ごしています。

特に、リビングやキッチンなどの広い共有スペースが新しく導入されたことで、寮生が集まりやすい空間になったと思います。留学生に母国語を教えてもらったり、母国料理を食べさせてもらったりして、異文化に触れることができました。さらに、ホワイトボードをゲームやお絵描きに使ったり、時には日記のように使ったりして遊ぶことも多いです。国際寮は通常の寮より、「皆で集まってなにかをする」時間が多く、充実した寮生活を過ごせています。

卒業まで約2ヶ月ほどですが、国際寮の皆と楽しい日々を過ごしていきたいと思っています。

自主探究ポスター 発表会

4 学期制実施部会 馬淵 雅生

11月19日から11月22日までの4日間、本校体育館で自主探究ポスター発表会が行われ、19日は3年生、20日は2年生、21日は1年生、最終日の22日は4年生と5年生が発表をしました。

今年度は、外国から多数のゲストをお招きし、タイとモンゴルからも学生が来て発表を行うなど、国際色豊かな発表会となりました。19日に行われた開会式で、圓山校長が本校の学生に「下手でもよいから英語での発表にチャレンジしてみよう」と呼びかけたこともあり、外国人のゲストや学生に英語で説明しようとする学生が何人か見られました。英語がうまく通じずに悔しい思いをした学生もあったでしょうが、これは貴重な経験になったと思います。悔しさをバネに、英語の勉強に励んでもらいたいと思います。

ポスター発表会では、すべての学生が、90分間自分のポスターの前に立ち、探究の内容に興味をもって自分のポスターの前に立ち止まった人に対して、自分の言葉で説明をします。説明する相手は、一般の来場者、教員、国内外からの招待者、上級生、同級生、下級生と多岐にわたるため、相手に応じた説明をすることが求められますが、学生たちは果敢にやり遂げていました。低学年の自主探究活動で最も難しいことは、自分で探究テーマを見つけねばならないことです。多くの学生がここで悩みます。しかし、先生に言われてわけも分からずに行った研究ではなく、自分で悩んでテーマを見つけ、教員や友達にアドバイスをもらいながら苦労してやり遂げた研究であるからこ

そ、どんな相手とでも相手に応じたコミュニケーションができたのだと思います。このことは、学生が誇りにしてよいことだと思っています。全員がポスターを作り、発表会を終えたことは本校にとっても大きな成果でした。

4日間とも、会場の熱気にはすごいものがありました。体育館を埋め尽くした人々が真剣に討議をしている様子はまさに圧巻で、これこそ文化祭と呼ぶべきものなのではないかと感動すら覚えました。

主な表彰者は次のとおりです。今年度は、多くの特別審査員の方々から審査員特別賞が贈られました。

【校長賞】

山本 健太 (Z 3)

【学年最優秀賞】

1年 内城 辰稀 (L 1)

2年 小笠原叶笑 (C 2)

3年 山本 健太 (Z 3)

【国際学年最優秀賞】

1年 福井 大翔 (L 4)

2年 ビー ム (Z 2)

3年 月館 悠斗 (E 3)

【審査員特別賞】

山田 晟也 (L 2)、石屋 優 (L 2)、
藤田 羽花 (L 2)、熊谷 大智 (L 2)、
坂本 雄飛 (L 2)、大坪 志帆 (L 2)、
沼上 和樹 (L 3)、竹井 駿太 (M 2)、
古館 源貴 (E 2)、小笠原叶笑 (C 2)、
島川 葵 (C 2)、テン メー (C 2)、
佐々木あゆな (Z 2)、ビー ム (Z 2)、
月館 悠斗 (E 3)、堀込 伊織 (E 3)、
久保武之介 (E 3)、岩井 哲宏 (C 3)、
山本 健太 (Z 3)



令和元年 グローバルエンジニア育成に向けた取り組み

国際交流センター長 阿部 恵

高専教育では国際社会で活躍できるグローバルエンジニアの育成が喫緊の課題となっています。今年度、本校は2つの国際交流事業が採択され、率先して高専の国際交流事業をリードしていくことになります。

【グローバルエンジニア育成事業（5年間）】

高専機構のグローバルエンジニア育成事業の基礎力養成事業（主に本科低学年次向け）である「上昇シングルスパイラルグローバル人材育成－国境を越えた課題発見・解決に挑戦－」と高度育成事業（主に本科高学年次から専攻科向け）の「上昇ダブルスパイラル型グローバルエンジニア育成－技術力・研究力の海外展開－」の2つが採択されました。2つとも採択されたのは51高専中5高専のみです。

本事業では、本科1年生から専攻科生までの一体のプログラムとして5年間および7年間事業を展開し、学生の実践的な英語運用能力向上と多文化理解力の向上を目指します。(1) 低学年は基礎英語力の向上、および国際交流や国際自主探究等と連携させた実践的なコミュニケーション能力の向上、(2) 高学年は専門力を強化しながら、多国籍チームでリーダーシップをとれるような実践的英語力の向上、グローバル・コミュニケーション能力の向上、(3) 専攻科では海外の教育機関や企業と一緒に共同研究できるようなグローバル・コミュニケーション能力、専門力の向上を図り、最終的にはグローバルエンジニアとして将来世界で活躍できる人材の育成を目指します。低学年生では英検の受験、高学年生はTOEICの受験が求められます。

【海外展開事業における協力支援事業】

(1) モンゴル協力支援

モンゴルに設立された3高専に対して、本校の教員や技術職員がモンゴル教員や学生対象に研修や指導などを行っています。令和2年2月に新モンゴル高専から4名の教員が来校して、本校で研修を受けます。

(2) タイ協力支援

タイのテクニカルカレッジに対して、本校の教員がタイの教員を対象とした研修や学生を対象としたワークショップなどを実施しています。

【タイ「チュラポーン王女サイエンスハイスクール（PCSHS）」事業】

来年度も引き続き、PCSHSとの交流事業を行います。(1) 本科1年生にPCSHSから2名の学生が入学、(2) PCSHSチョンブリ校の生徒と合同で国際自主探究の実施、(3) タイ高専から短期留学生を受け入れ等。

【令和2年度 海外派遣・受入予定（令和2年2月現在）】 *変更の可能性あります。

派遣国	日程（令和2年）	対象
シンガポール	9月	本
モンゴル	8月～9月	本・専
タイ	8月～9月	本
ニュージーランド	8月～9月	本・専
フランス	9月～11月	専
オーストラリア	9月～3月	専
ベトナム	未定	専
カナダ	8月～9月	高・専
フィンランド		専
受入国	日程（令和2年）	
フランス	4～6月	専
台湾	4～6月	本
タイ	5月、11月	本
モンゴル	11月	本
シンガポール	11月	本

*本：本科、高：本科高学年、専：専攻科

【「トビタテ!留学JAPAN」日本代表プログラム】

この奨学金は、海外留学を希望する学生に留学経費を補助する返済義務のない奨学金です。令和元年は、ニュージーランド（5名）、オーストラリア（1名）、イギリス（1名）に学生が短期留学をしました。

学生の皆さんには高専在学中に、短期・長期の



最終プレゼンを英語で行う
C3の金子花音さん

留学生との受入交流や海外研修などの国際交流活動に積極的に参加して、グローバルコンピテンシーを身に付けるよう期待しています。皆さんが世界で活躍できるグローバルエンジニアになるよう、私たちもサポートします。

留学生報告 ▶▶▶

馬場 秋雄

今年度は新規長期留学生として、タイから1年次、2年次にそれぞれ2名、3年次にモンゴルから2名の学生を新たに迎えて、総勢11名となりました(タイ5名、モンゴル3名、マレーシア2名、ラオス1名)。

年度途中には新設された国際寮において日本人学生と同じフロアでの共同生活をスタートすることになりました。当初は、新しい規則などで戸惑う場面もありましたが、しばらくすると日本人学生との生活も落ち着いたものになっていったようです。

また、4月から3名の短期留学生がフランスから、6月に台湾から2名本校に滞在しました。

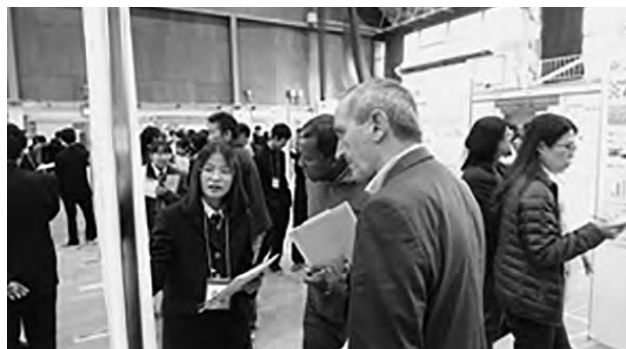
4月には、秋田県角館に日本人チューターと共に武家屋敷を含む日本の情景を観賞する小旅行を行いました。残念ながら、桜の時期には少し早すぎましたが、途中に寄った田沢湖を含めて大いに満喫したようです。

11月には、南部町で行われた青森県留学生交流

ジャンボリーに参加し、県内の留学生および日本人学生たちとりんご農家に宿泊して、収穫体験やりんごについて学習を行ってきました。

また、自主探究発表会においては、今年度はシンガポール、タイ、フランス、モンゴル、台湾、中国から本校協定校の教員が多数、審査員として来校しました。

留学生たちは出身校から来た教員の前で、多少緊張しながらも、しっかりと自分の発表を行っていました。同時に、タイ、モンゴルの学生も自主探究のために来日し、発表を行いました。



来年度は、タイ7名、モンゴル4名の11名の留学生たちで様々なイベントへの参加、交流を行う予定です。

相 談 室 か ら

相談室長 矢口 淳一

いろいろな悩みを持つことはごく当たり前のことです。夜なかなか眠れない、気の疲れがある、学校で自分の居場所がないなどから、授業がおもしろくない、勉強方法が分からない、進路について悩んでいるといったことまで、相談室ではあらゆる悩みの相談にのっています。

また、こころの病にかかりそう、といった切実な悩みには専門のカウンセラーなどによる支援を行っています。精神科医も定期的に来校していますので、学生はもちろん保護者の皆さんもお気軽にご相談ください。小中学校で発達障害等の診断を受けている場合や、発達障害等が疑われる場合で支援が必要と思われる際にはお知らせください。障害を理由とする差別の解消に関する相談窓口を設けておりますので、ご相談の上支援チームを組むなど、適切に対応していきます。いずれの場合も秘密は厳守します。

昨年度から社会福祉士の資格をもつスクールソーシャルワーカー(SSW)が月・火・金曜日(15:00~18:00)に来校しています。家庭や学外でトラブルが生じた場合などに是非ご相談ください。

相談室では、12月11日(水)の特活の時間に1年生対象の講演会を開催しました。『気持ちの科学』というテーマで、産業カウンセラーで本校のカウンセラーを務めていただいている坂本玲子先生を講師として、気持ちについて理解を深め、自分の気持ちを解消する方法や相手に適切に気持ちを伝える方法について学びました。また12月には、2回目の相談室担当教員との面談『話してみよう! 1分間』を実施しました。この面談を通してさらに相談しやすくなればよいと思っています。

学年末を迎え、不安な気持ちでいる学生も多いと思います。相談室はこころの窓口ですので、気軽にノックしてください。

☆相談室の窓口は保健室になっております。

連絡先 電話 0178-27-7236(保健室直通)

☆学生本人と保護者の方々が利用になれる高専機構の「KOSEN健康相談室」

フリーダイヤル0120-50・24・12もあります。

(受付時間: 24時間365日)

キャリア教育・支援センター長 戸田山みどり

昨年11月に実施された秋の校長講話の主要なテーマとして、八戸高専のキャリア教育がとりあげられました。そこでは、入学から本科卒業までの5年間で次のように位置づけています。

- ・ 本科1年生：工学を学ぶことの意義を知り、今後の学習の展望をもとう
- ・ 本科2年生：自分の適性をふりかえり、進路を見極めよう
- ・ 本科3年生：卒業後のキャリアを見据え、目標を選択しよう
- ・ 本科4年生：社会で役割を果たせるようになるために、各自にとって必要な能力を身につけよう
- ・ 本科5年生：卒業後のさらなる飛躍をめざし、研鑽をつもう

キャリアセンターでは、以上のような目標を意識しながら、年間を通じてさまざまな行事を行ってきました。そのなかでも、秋学期の自主探究の期間から3月はじめの学寮閉鎖までの期間には、さまざまな機関から講師の先生にお越しいただいての講演会・説明会が数多く実施されています。

たとえば、1年生対象には、10月に豊橋技術科学大学の先生にお越しいただき「自然に学ぶものづくり」というタイトルでご講演いただきました。2年生には、同じく秋学期にコース毎の講演会を実施し、東北大学、岩手大学、弘前大学の先生方からご講演いただき、それぞれの専門での勉強がどのような研究に結びつくのか実感してもらいました。3年生に対しては、男女共同参画委員会を通して本校と交流のある株式会社ミクニの方にお越しいただき、企業における研究・開発に関するお話をうかがいました。また、Zコース向けには建設会社だけでなく、自治体やコンサルタントなど建設関連のさまざまな業種の方からの、それぞれの仕事の特性や働き方改革以後の現在の働き方について、お話をうかがいました。

また、今年度は、日程の関係で岩手大学・弘前大学のオープンキャンパスへの参加ができませんでしたが、かわりに10月に希望者対象の東北大学研究所見学のバス・ツアーを実施しました。青葉山の工学部キャンパスと研究所がまとまっている片平のキャンパスの2カ所にわかれて、さらにコース毎での見学と

なりましたが、それぞれ最先端の研究機器を見せていただき、また現在進行中の研究について説明していただき、たいへん有意義な機会となりました。

いっぽう、就職に向けての企業研究の方は、各コースやテクノセンターなどが主催する企業見学会が多数実施されています。

就職活動が近づいてきている4年生に向けては、11月と2月にマイナビの講師による就職準備講座をひきつづき開催しているほか、2月～3月には作文指導コーディネーターより、エントリーシートの書き方や小論文の指導を受けることができるようになりました。

大学の編入学や専攻科の受験対策は、5年生でいきなり始めても間に合うものではありません。遅くとも4年生になったらすぐに、できれば3年生頃から始める必要があります。キャリア教育・支援センターでは、本校専攻科の入試や、多くの大学の編入学試験で英語科目のかわりにTOEICの成績の提出が求められていることから、10月と2月には団体試験を校内で実施して、試験に慣れるように受験を勧めています。また、今年度から、数学の実力試験を実施し、ふだんの授業よりも一歩進んだ難易度の高い問題に挑戦するよう、学生たちを激励しています。さらに、受験希望者対象の数学や英語の勉強会を実施するなど、様々な形で学力の充実をはかっています。

校長講話の資料をはじめ、キャリア教育・支援センターからの情報はBlackboardで公開しています。11月に行った編入学・大学院進学予定者の報告会で紹介された先輩たちの受験報告も見ることができます。先輩たちのアドバイスを参考に、ぜひ、みなさんが希望の進路にすすむことができるよう、今後も後押しをしていきます。



東北大学の研究所見学の様子

ブックハンティング 実施報告

令和元年6月19日（水）に八戸ブックセンターにおいて、ブックハンティングを実施しました。参加者は学生会図書委員が中心で、自然科学、技術工学、小説などが主に選書されました。

図書館ではブックハンティングコーナーを設けて展示し、皆様のご利用をお待ちしています。

◎ブックハンティングでの選書紹介

書 名	著者名
世界で一番美しい化学反応図鑑	セオドア・グレイ
遺伝子図鑑	国立遺伝学研究所「遺伝子図鑑」編集委員会
プラスチックスープの海	チャールズ・モア、カッサンドラ・フィリップス
ホーキング、宇宙と人間を語る	スティーヴン・ホーキング、レナード・ムロディナウ
すごい実験：高校生にもわかる素粒子物理の最前線	多田将
ハーブ図鑑：開いてみるたびにたのしめる美しいカラフルビジュアルガイド	ジェニー・ハーディング
彼女は頭が悪いから	姫野カオルコ
天使の記号学（岩波現代文庫）	山内志朗
FACTFULNESS：10の思い込みを乗り越え、データを基に世界を正しく見る習慣	ハンス・ロスリング、オーラ・ロスリング、アンナ・ロスリング・ロンランド
顔は口ほどに嘘をつく	ポール・エクマン
なぜデザインが必要なのか：世界を変えるイノベーションの最前線	エレン・ラプトンほか
科学の社会史：ルネサンスから20世紀まで（ちくま学芸文庫）	古川安著
スーパーインテリジェンス：超絶AIと人類の命運	ニック・ポストロム

書 名	著者名
時間の図鑑	アダム・ハート＝デヴィス
Help Your Kids with Math：A visual problem solver for kids and parents	Carol Vorderman
親子で学ぶ数学図鑑：基礎からわかるビジュアルガイド	キャロル・ヴォーダマン
Help Your Kids with Science：A Unique Step-by-Step Visual Guide	Carol Vorderman
親子で学ぶ科学図鑑：基礎からわかるビジュアルガイド	キャロル・ヴォーダマン
〔新装版〕道具と機械の本：てこからコンピューターまで	デビッド・マコーレイ
コンピューター&テクノロジー解体新書	ロン・ホワイト
Fab：パーソナルコンピュータからパーソナルファブリケーションへ（Make：Japan Books）	ニール・ガーシェンフェルド
FabLife：デジタルファブリケーションから生まれる「つくりかたの未来」（Make：Japan Books）	田中浩也
物を作って生きるには：23人のMaker Proが語る仕事と生活（Make：Japan Books）	John Baichtal
窓から逃げた100歳老人	ヨナス・ヨナソン
ガラスの大エレベーター（ロアルド・ダールコレクション）	ロアルド・ダール
けっきょく、よはく。：余白を活かしたデザインレイアウトの本	ingectar - e
〔新装版〕イタリアの詩人たち	須賀敦子
オリュンポスの神々の歴史	バルバラ・グラツィオージ
FBI捜査官が教える「しぐさ」の心理学（河出文庫）	J. ナヴァロ M. カーリンズ
宮沢賢治全集 10：農民芸術概論 手帳 ノートほか（ちくま文庫）	宮沢賢治
世界のすごいお葬式	ケイトリン・ドーティ
面白くて眠れなくなる遺伝子	竹内薫、丸山篤史
生！池上彰×山里亮太深読みニュース道場	池上彰、山里亮太、MBS報道局
国宝 上：青春篇	吉田修一
国宝 下：花道篇	吉田修一

COC+事業

COC+事業推進責任者 丸岡 晃

本校では、弘前大学を主幹とするCOC+事業に参画し、地域社会との連携、課題解決が実施され、本年度は事業の最終年度を迎えました。

COC+事業とは、「地（知）の拠点（center of community）大学による地方創生推進事業」の略称で、平成27年度に文部科学省より公募されました。大学が地方公共団体や企業等と協働して、学生にとって魅力ある就職先の創出をするとともに、その地域が求める人材を養成するために必要な教育カリキュラムの改革を断行する大学の取組を支援することで、地方創生の中心となる「ひと」の地方への集積を目的としています。青森県では、弘前大学が中核となり、青森県の最大の課題である「人口減少克服」を目的とした「オール青森で取り組む『地域創生人財』育成・定着事業」が平成27年度に採択され、本年度まで5年間実施してきました。

本校では、青森県COC+事業の枠組みの「ブロック事業」として、「八戸ブロック」で産学官による就学・起業支援の展開、また、「雇用創出連携プロジェクト」として「ライフ（医工連携）関連産業プロジェクト」を担当してきました。

主な本校が中心となり地域社会に公開してきたイベントは、学生に県内企業の魅力を発信し、地元就職の促進や雇用創出につなげることを目的とした「あおり県企業内容説明会」、地域の活性化を目的とした学生のアイデアを競い合う「イノベーション・ベンチャー・アイデア・コンテスト」、本校・連携大学で取り組んできた医工連携による新技術の開発や、看護、福祉関連サービスの産業の創出を目的とした研究成果を報告する「ライフ研究成果報告会」です。

事業開始前に比べれば、様々な事業を実施してきたことで、県内企業に対する学生の理解度や、学生の地域の課題に対する問題意識が向上しているように感じられるようになってきました。事業は本年度で終了になりますが、引き続き八戸高専では、地域の拠点として地域人財育成を継続してまいります。

自由・競技17年ぶりの ダブル受賞の快挙

プロコン担当教員 細川 靖

今回のプロコンは、私と釜谷先生を含め総勢15名で急遽10月11日朝に八戸を出発した。今年の会場は宮崎県の都城市で、東北・東海道・九州新幹線とJR九州と2100km以上電車を乗り継ぐ11時間以上の大変な移動であった。これは猛烈な台風を避けるギリギリの決断で、公欠を学校に認可いただき実現できた。台風影響で参加できない高専がある中、10月13と14日に第30回全国高等専門学校プログラミングコンテストが開催された。

自由部門はリーダー類家君を中心に開発した「CanGakki-組み替え可能な知育管楽器-」は段ボールとマイコンでオリジナルの楽器を工作できるシステムで、ハードを類家君と上沢君、段ボール外装を古舘君、WEBページを西谷君が担当し、4年の松長君、田村君、沢口君らがサポートした。上沢君が素晴らしいプレゼンをし、デモを全員で頑張った結果、予想しなかった特別賞（第3位）という大成果を得ることができた。

競技部門の「踊らないエージェントは左遷」は、リーダーの小倉君と伊藤君を中心に、菊地君、武田君、間部さんのチームで、サポートは競技経験者の照屋君だった。競技も順調に勝ち進み、優勝が見えた緊張の決勝にて惜しくも東京高専チームに敗れたが、見事準優勝となった。この成果により第11回NAPROCK国際プログラミングコンテスト（ベトナム大会）へも招待されている。

本校の自由部門と競技部門のダブル上位入賞は2002年の石川大会以来、北海道・東北地区高専では八戸高専のみが成し遂げている快挙で、本校のチーム力を全国に示すことができた。夏休みの合宿から継続して努力した学生達に感謝し、来年の苫小牧大会では更なる飛躍を期待したい。



令和元年度各種コンテスト結果一覧

競技種目	日程・会場	結 果	備 考
アイデア対決・全国高等専門学校 ロボットコンテスト2019 東北地区大会	令和元年10月20日(日) 福島工業高等専門学校	Aチーム(ラウンドデル) : リーグ敗退 Bチーム(常勝機龍) : リーク敗退	
全国高等専門学校 第30回プログラミングコンテスト	令和元年10月13日(日) ～14日(月・祝) 都城市総合文化ホール (宮崎県都城市北原町)	自由部門 (CanGakki -組み替え可能な知育管楽器-) : 特別賞 競技部門 (踊らないエージェントは左遷) : 準優勝	
本田宗一郎杯 Hondaエコマイチャレンジ2019 第39回全国大会	令和元年9月28日(土)～29日(日) ツインリンクもてぎ (栃木県芳賀郡)	クラス グループⅢ (大学・短大・高専・専門学校生クラス) NP号Ⅳ 1647.815km/L 第3位/66台 RS号 1516.809km/L 第6位/66台	
第16回全国高等専門学校 デザインコンペティション	令和元年12月7日(土)～12月8日(日) 大田区産業プラザPiO (東京都大田区)	津軽改橋 構造デザイン部門 36位/62チーム	
第40回青森県高等学校 総合文化祭 写真部門	令和元年10月25日(金)～27日(日) スポカルイン黒石(青森県黒石市)	最優秀学校賞、最優秀賞、優秀賞、 優良賞	
第40回青森県高等学校 総合文化祭 演劇部門	令和元年10月25日(金)～27日(日) スポカルイン黒石(青森県黒石市)	最優秀賞、創作脚本賞、演技賞	令和元年度 青森県文化連盟 「連盟賞」受賞: C2木村 壘生
第52回東北地区高等学校 演劇発表会	令和元年12月20日(金)～22日(日) 仙台銀行ホールイズミティ 21 (仙台市泉区)	優良賞	

ロボコン

アイデア対決・全国高等専門学校 ロボットコンテスト2019 東北地区大会

日程：令和元年10月20日(日)
会場：福島工業高等専門学校
結果：Aチーム 0 (ラウンドデル)
リーグ敗退
Bチーム 常勝機龍
リーグ敗退



写真部

第40回 青 森 県 高 等 学 校 総 合 文 化 祭 写 真 部 門

日程：令和元年10月25日(金)
～27日(日)
会場：スポカルイン黒石
(青森県黒石市)
結果：個人 最優秀賞
M2 田中慎也
団体 最優秀学校賞



演劇部

第40回 青 森 県 高 等 学 校 総 合 文 化 祭 演 劇 部 門

日程：令和元年10月25日(金)～27日(日)
会場：スポカルイン黒石(青森県黒石市)
結果：最優秀賞、創作脚本賞、演技賞

第52回東北地区高等学校演劇発表会

日程：令和元年12月20日(金)～22日(日)
会場：仙台銀行ホールイズミティ 21
(仙台市泉区)
結果：優良賞



ラグビーフットボール競技 結果

日 時	大 会 名	場 所	結 果
10月19日～10月22日	第56回東北地区高等専門学校体育大会	秋田県立新屋運動広場 (秋田県秋田市)	1 回戦敗退

第54回全国高等専門学校体育大会 結果一覧

団体の部

競 技 名	大 会 会 場	男 子	女 子
卓 球	鳥取県立米子産業体育館	3 位	
ソフトテニス	岩国運動公園 テニスコート	予選リーグ敗退	
バレーボール	シシンヨーオークアリーナ (呉市総合体育館)	予選リーグ敗退	

個人の部

競 技 名	種 目 名	クラス	氏 名	成 績
陸 上 競 技	男子200m	M 4	水 口 広 太	予選敗退
	男子400m	M 4	水 口 広 太	予選敗退
	男子やり投	M 4	井 筒 将 大	6 位
	男子1500m	C 3	小 橋 良 真	予選敗退
	男子800m	E 2	立 崎 達 也	予選敗退
	男子走幅跳	L 4	町 屋 慶 明	優勝
	女子砲丸投	C 2	福 田 知 子	5 位
	女子砲丸投	C 2	根 城 響 子	予選敗退
	女子円盤投	C 2	福 田 知 子	4 位
	女子走高跳	C 2	根 城 響 子	5 位
柔 道	女子	Z 3	赤 石 知 観	3 位
卓 球	男子ダブルス	Z 5	畑 中 亮 祐	3 位決定トーナメント
		M 4	原 颯 杜	1 回戦敗退
	女子シングルス	Z 5	中 山 美 優	3 位決定戦敗退
テ ニ ス	男子ダブルス	Z 4	佐々木 駿	1 回戦敗退
		Z 4	宮 内 亘 紀	
水 泳 競 技	男子100m バタフライ	M 4	嵯 峨 駿 佑	予選落ち
	男子200m バタフライ	M 4	嵯 峨 駿 佑	予選落ち
	男子200m 自由形	C 4	松 川 和 磨	予選落ち
	男子100m 背泳ぎ	L 3	松 山 慎太郎	予選落ち
	男子200m 個人メドレー	L 3	松 山 慎太郎	決勝 6 位
	男子50m 自由形	L 3	下 野 直太朗	予選落ち
	男子100m 自由形	L 3	下 野 直太朗	予選落ち
	男子400m リレー	M 4	嵯 峨 駿 佑	決勝 7 位
		C 2	和 田 基	
		L 3	下 野 直太朗	
		L 3	松 山 慎太郎	
	女子100m バタフライ	Z 5	椎 本 知 里	予選落ち

令和元年度 各種検定資格合格者一覧

			第1学年					第2学年					第3学年					第4学年					第5学年					合計	
			M	E	C	Z	小計	M	E	C	Z	小計	M	E	C	Z	小計	M	E	C	Z	小計	M	E	C	Z	小計		
特別学修	一般	実用英語技能検定準2級	5	5	5	10	25	1	1	6	3	11	1		2	3			1		1						0	40	
		実用英語技能検定2級	2	2			4	2	1	3		6		2	1	3		1			1						0	14	
		実用英語技能検定準1級					0					0				0					0						0	0	
		漢字能力検定2級			1		1					0				0					0						0	1	
		漢字能力検定準1級					0					0				0					0						0	0	
		工業英語検定4級	1				1		3		1	4	1		2	3	6				0						0	11	
		工業英語検定3級					0					0					0				0						0	0	
		数学検定2級					0					0					0				0						0	0	
		数学検定準1級					0					0					0				0						0	0	
		TOEIC 400点以上470点未満					0					0	2			2	1			2	3						0	5	
		TOEIC 470点以上600点未満					0					0	3			3		1		2	3			1		1	7		
		TOEIC 600点以上730点未満					0					0				0	3				3		2		1	3	6		
		TOEIC 730点以上					0					0	1			1					0	1	1			2	3		
		日本語能力試験 N 2					0					0				0			1		1						0	1	
		日本語能力試験 N 1					0					0				0					0							0	0
		知的財産管理技能士 3級					0					0				0					0							0	0
		知的財産管理技能士 2級					0					0				0					0							0	0
	専門	技術士第1次試験					0					0				1	1			4	4			1	1	6			
		ラジオ音響技能検定3級					0					0					0				0						0	0	
		デジタル技術検定3級					0					0					0				0						0	0	
		ITパスポート					0		1	1		2				0		1		1							0	3	
		情報システム試験システムエンジニア認定					0					0					0				0						0	0	
		基本情報技術者					0		1			1				0					0						0	1	
		応用情報技術者					0					0				0					0						0	0	
		ボイラー技士 2級					0					0				0					0						0	0	
		電気主任技術者 3種					0					0				0					0						0	0	
		電気工事士 2種					0					0				0					0						0	0	
		危険物取扱者 乙種（第4類）					0	1	1	3	1	6	1	1		1	3	1			1	2			1	1	12		
		危険物取扱者 乙種（第4類以外）					0				1	1			1	1					0	1		1			2	4	
		危険物取扱者 甲種					0					0				0					0							0	0
		CAD利用技術者試験					0					0				0					0							0	0
		2級土木施工管理技術試験					0					0				1	1			1	1				1	1	3		
		2級建築施工管理技術試験					0					0				0					0				1	1	1		
		土木技術検定試験					0					0				0					0							0	0
		消防設備士 乙種（いずれかの類）					0					0				0					0	1					1	1	
課題研究	一般	特別企画画学習Ⅰ （テマセク・ポリテク技術英語研修）			3	2	5		1		1	2			1	1				0							0	8	
		特別企画画学習Ⅱ （テマセク・ポリテク技術英語研修）					0			1		1	1	1		2					0						0	3	
		特別企画画学習Ⅰ （モンゴル国際自主探究）	1				1					0				0					0						0	1	
		特別企画画学習Ⅰ （オタゴポリテクニク研修）					0					0		1		1					0						0	1	
		特別企画画学習Ⅱ （オタゴポリテクニク研修）					0				1	1				0					0						0	1	
		特別企画画学習Ⅰ （タイ国際自主探究）			1	1	2				1	1				0					0						0	3	
		特別企画画学習Ⅱ （タイ国際自主探究）					0					0			2	2					0						0	2	
		特別企画画学習Ⅰ （材料力学ⅠA・ⅠB）					0					0				0	2				2						0	2	
		特別企画画学習Ⅰ （電気回路Ⅰ、電磁気学Ⅰ、電子工学Ⅰ、デジタル回路Ⅰ）					0					0				0		2			2						0	2	
		特別企画画学習Ⅰ （構造力学Ⅰ・Ⅱ、建築計画Ⅰ）					0					0				0				1	1						0	1	

令和元年度 スポーツ賞受賞者一覧

クラブ名	受賞日	大会名	受賞名	受賞者(クラス、氏名)
サッカー部	7月27日	第52回全国高等学校サッカー選手権大会 東北地区大会	優秀選手賞	E 4 吉田 奨
男子バレーボール部	11月30日	八戸市バレーボール協会 令和元年度優秀選手賞・奨励賞(高校の部)	奨励賞	C 3 黒沢陽一朗
男子バレーボール部	1月8日	八戸市バレーボール協会 令和元年度優秀選手賞・奨励賞(一般の部)	優秀選手賞	Z 3 河原木康平
男子バレーボール部	1月8日	八戸市バレーボール協会 令和元年度優秀選手賞・奨励賞(一般の部)	優秀選手賞	Z 2 今泉 有人
男子バレーボール部	1月8日	八戸市バレーボール協会 令和元年度優秀選手賞・奨励賞(一般の部)	奨励賞	M 3 母良田歩夢
女子バレーボール部	11月30日	八戸市バレーボール協会 令和元年度優秀選手賞・奨励賞(高校の部)	奨励賞	C 3 後藤 希望
女子バレーボール部	1月8日	八戸市バレーボール協会 令和元年度優秀選手賞・奨励賞(一般の部)	優秀選手賞	C 4 田端 彩美
女子バレーボール部	1月8日	八戸市バレーボール協会 令和元年度優秀選手賞・奨励賞(一般の部)	優秀選手賞	C 2 齋藤 衣織
女子バレーボール部	1月8日	八戸市バレーボール協会 令和元年度優秀選手賞・奨励賞(一般の部)	奨励賞	Z 2 畠山 櫻子
卓球部	1月19日	令和元年度八戸市卓球協会スポーツ賞(第54回全国高等学校体育大会男子団体第3位)	令和元年度敢闘賞	卓球部
陸上競技部	2月22日	令和元年度七戸町スポーツ顕賞	スポーツ優秀賞	E 1 町屋 慶明

令和2年度 行事予定表

4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
1 水	短期授業 学祭閉鎖	1 金	短講日	1 月	短講日	1 水		1 土		1 火		1 木	新学期開始	1 日	元日	1 火		1 金		1 月	冬学期初年度試験	1 月	企業内説明会
2 木		2 土		2 火		2 木		2 日		2 水		2 金		2 月		2 火		2 土		2 火		2 火	学年終了式～4年 就職希望者説明会・卒業生 修了式
3 金		3 日	憲法記念日	3 水	春学期初年度試験	3 金	東北地区高等 体育大会(陸上・蹴球)	3 月	短講日・短講日・短講日	3 木		3 土		3 火	文化の日	3 水		3 日		3 水		3 水	
4 土		4 月	こどもの日	4 木	春学期初年度試験	4 土	東北地区高等 体育大会(陸上・蹴球)	4 火	夏学期初年度試験	4 金		4 日		4 水		4 金		4 月		4 木		4 木	修了式
5 日	入学式・入寮式(午後) 入学式後・入学式後	5 金	試験予備日・短講日 学祭閉鎖	5 土	夏学期初年度試験	5 日	東北地区高等 体育大会(陸上・蹴球)	5 水	夏学期初年度試験	5 土		5 月		5 火		5 金		5 火		5 金		5 金	
6 月	入学式・入寮式(午後) 入学式後・入学式後	6 水	試験予備日・短講日 学祭閉鎖	6 土	夏学期初年度試験	6 日	東北地区高等 体育大会(陸上・蹴球)	6 木	夏学期初年度試験・短講日	6 土		6 月		6 火		6 金		6 水		6 土		6 土	
7 火	春学期授業開始	7 木	月曜日の授業	7 土	短講日 学祭閉鎖	7 日	一斉休業	7 金	夏学期初年度試験・短講日	7 月		7 水		7 月		7 土		7 月		7 月		7 日	
8 水		8 金		8 土		8 日		8 土		8 火		8 木		8 日		8 金		8 金		8 火		8 月	成績発表会(本科) 入学式・入学式
9 木	歯科検診(午前)	9 土		9 日		9 月		9 日		9 水		9 金		9 月		9 土		9 土		9 火		9 火	
10 金		10 日		10 月		10 月		10 月		10 木		10 土		10 火		10 金		10 土		10 火		10 火	
11 土		11 月		11 月		11 月		11 月		11 金		11 土		11 水		11 土		11 月		11 金		11 水	
12 日		12 火	全国同時試験日	12 木		12 日		12 水		12 土		12 月		12 木		12 土		12 火		12 金		12 金	
13 月		13 水		13 土		13 月		13 土		13 日		13 火		13 金		13 土		13 水		13 日		13 土	
14 火	短期授業 (短講日)	14 木	第2回 合同同時試験日	14 土		14 日		14 金		14 月		14 水		14 土		14 日		14 木		14 火		14 日	
15 水		15 金		15 月		15 月		15 土		15 火		15 木		15 日		15 金		15 土		15 火		15 土	
16 木		16 土		16 日		16 月		16 日		16 水		16 金		16 月		16 土		16 日		16 水		16 日	
17 金		17 日		17 月		17 月		17 月		17 土		17 日		17 火		17 金		17 土		17 火		17 火	
18 土	短講授業 第1学年	18 月		18 月		18 月		18 火		18 金		18 土		18 水		18 土		18 月		18 金		18 水	
19 日		19 火	校内体育大会	19 木		19 日		19 水		19 土		19 日		19 火		19 土		19 火		19 金		19 水	
20 月	オ ン リ ン グ 短 講 日	20 水	短期授業 学祭閉鎖	20 土		20 月		20 土		20 日		20 火		20 金		20 土		20 水		20 日		20 土	
21 火	短期授業 学祭閉鎖	21 木		21 日		21 月		21 金		21 火		21 水		21 土		21 日		21 木		21 火		21 土	
22 水	短期授業 学祭閉鎖	22 金	火曜日の授業	22 土		22 月		22 土		22 日		22 火		22 金		22 土		22 水		22 日		22 土	
23 木	短期授業 学祭閉鎖	23 日		23 月		23 月		23 月		23 土		23 日		23 火		23 金		23 土		23 火		23 土	
24 金	短期授業 学祭閉鎖	24 月		24 月		24 月		24 月		24 土		24 日		24 火		24 金		24 土		24 火		24 土	
25 土	短期授業 学祭閉鎖	25 月		25 月		25 月		25 月		25 土		25 日		25 火		25 金		25 土		25 火		25 土	
26 日	短期授業 学祭閉鎖	26 月		26 月		26 月		26 月		26 土		26 日		26 火		26 金		26 土		26 火		26 土	
27 月	短期授業 学祭閉鎖	27 月		27 月		27 月		27 月		27 土		27 日		27 火		27 金		27 土		27 火		27 土	
28 火	短期授業 学祭閉鎖	28 月		28 月		28 月		28 月		28 土		28 日		28 火		28 金		28 土		28 火		28 土	
29 水	短期授業 学祭閉鎖	29 月		29 月		29 月		29 月		29 土		29 日		29 火		29 金		29 土		29 火		29 土	
30 木	短期授業 学祭閉鎖	30 月		30 月		30 月		30 月		30 土		30 日		30 火		30 金		30 土		30 火		30 土	
31 日	短期授業 学祭閉鎖	31 月		31 月		31 月		31 月		31 土		31 日		31 火		31 金		31 土		31 火		31 土	

1 水	短期授業 学祭閉鎖	1 金	短講日	1 月	短講日	1 水		1 土		1 火		1 木	新学期開始	1 日	元日	1 火		1 金		1 月	冬学期初年度試験	1 月	企業内説明会
2 木		2 土		2 火		2 木		2 日		2 水		2 金		2 月		2 火		2 土		2 火		2 火	学年終了式～4年 就職希望者説明会・卒業生 修了式
3 金		3 日	憲法記念日	3 水	春学期初年度試験	3 金	東北地区高等 体育大会(陸上・蹴球)	3 月	短講日・短講日・短講日	3 木		3 土		3 火	文化の日	3 水		3 日		3 水		3 水	
4 土		4 月	こどもの日	4 木	春学期初年度試験	4 土	東北地区高等 体育大会(陸上・蹴球)	4 火	夏学期初年度試験	4 金		4 日		4 水		4 金		4 月		4 木		4 木	修了式
5 日	入学式・入寮式(午後) 入学式後・入学式後	5 金	試験予備日・短講日 学祭閉鎖	5 土	夏学期初年度試験	5 日	東北地区高等 体育大会(陸上・蹴球)	5 水	夏学期初年度試験	5 土		5 月		5 火		5 金		5 火		5 金		5 金	
6 月	入学式・入寮式(午後) 入学式後・入学式後	6 水	試験予備日・短講日 学祭閉鎖	6 土	夏学期初年度試験	6 日	東北地区高等 体育大会(陸上・蹴球)	6 木	夏学期初年度試験・短講日	6 土		6 月		6 火		6 金		6 水		6 土		6 土	
7 火	春学期授業開始	7 木	月曜日の授業	7 土	短講日 学祭閉鎖	7 日	一斉休業	7 金	夏学期初年度試験・短講日	7 月		7 水		7 月		7 土		7 月		7 月		7 日	
8 水		8 金		8 土		8 日		8 土		8 火		8 木		8 日		8 金		8 金		8 火		8 月	成績発表会(本科) 入学式・入学式
9 木	歯科検診(午前)	9 土		9 日		9 月		9 日		9 水		9 金		9 月		9 土		9 土		9 火		9 火	
10 金		10 日		10 月		10 月		10 月		10 木		10 土		10 火		10 金		10 土		10 火		10 火	
11 土		11 月		11 月		11 月		11 月		11 金		11 土		11 水		11 土		11 月		11 金		11 水	
12 日		12 火	全国同時試験日	12 木		12 日		12 水		12 土		12 月		12 木		12 土		12 火		12 金		12 金	
13 月		13 水		13 土		13 月		13 土		13 日		13 火		13 金		13 土		13 水		13 日		13 土	
14 火	短期授業 (短講日)	14 木	第2回 合同同時試験日	14 土		14 日		14 金		14 月		14 水		14 土		14 日		14 木		14 火		14 日	
15 水		15 金		15 月		15 月		15 土		15 火		15 木		15 日		15 金		15 土		15 火		15 土	
16 木		16 土		16 日		16 月		16 日		16 水		16 金		16 月		16 土		16 日		16 水		16 日	
17 金		17 日		17 月		17 月		17 月		17 土		17 日		17 火		17 金		17 土		17 火		17 火	
18 土	短講授業 第1学年	18 月		18 月		18 月		18 火		18 金		18 土		18 水		18 土		18 月		18 金		18 水	
19 日		19 火	校内体育大会	19 木		19 日		19 水		19 土		19 日		19 火		19 土		19 火		19 金		19 水	
20 月	オ ン リ ン グ 短 講 日	20 水	短期授業 学祭閉鎖	20 土		20 月		20 土		20 日		20 火		20 金		20 土		20 水		20 日		20 土	
21 火	短期授業 学祭閉鎖	21 木		21 日		21 月		21 金		21 火		21 水		21 土		21 日		21 木		21 火		21 土	
22 水	短期授業 学祭閉鎖	22 金	火曜日の授業	22 土		22 月		22 土		22 日		22 火		22 金		22 土		22 水		22 日		22 土	
23 木	短期授業 学祭閉鎖	23 日		23 月		23 月		23 月		23 土		23 日		23 火		23 金		23 土		23 火		23 土	
24 金	短期授業 学祭閉鎖	24 月		24 月		24 月		24 月		24 土		24 日		24 火		24 金		24 土		24 火		24 土	
25 土	短期授業 学祭閉鎖	25 月		25 月		25 月		25 月		25 土		25 日		25 火		25 金		25 土		25 火		25 土	
26 日	短期授業 学祭閉鎖	26 月		26 月		26 月		26 月		26 土		26 日		26 火		26 金		26 土		26 火		26 土	
27 月	短期授業 学祭閉鎖	27 月		27 月		27 月		27 月		27 土		27 日		27 火		27 金		27 土		27 火		27 土	
28 火	短期授業 学祭閉鎖	28 月		28 月		28 月		28 月		28 土		28 日		28 火		28 金		28 土		28 火		28 土	
29 水	短期授業 学祭閉鎖	29 月		29 月		29 月		29 月		29 土		29 日		29 火		29 金		29 土		29 火		29 土	
30 木	短期授業 学祭閉鎖	30 月		30 月		30 月		30 月		30 土		30 日		30 火		30 金		30 土		30 火		30 土	
31 日	短期授業 学祭閉鎖	31 月		31 月		31 月		31 月		31 土		31 日		31 火		31 金		31 土		31 火		31 土	

※ただし、都合により変更する場合があります。